



定価一冊五円... 発行所 常磐毎日新聞社... 印刷所 常磐毎日印刷株式会社

### 鈴木積善氏の 想ひ出で話 (1)

森 久吉

鈴木先生はいつもニコニコ所謂和顔愛語を以て人に接してゐたので、會館の日曜學校の子供たちは「ニコニコ先生」と綽名してよんで居りました。先生は主義主張する所、例へば法門に對して誹謗する者、禁酒に對して反對する者などには顔面を變へて論じ合ふが、それは其説に對してあつて人を憎む事は少しもありませんでした。

ひの中にうかがへると思ひます。

或る冬の日の午後で、會館の事務所で何かの拍子で大勢集まつた折り「アマミダ」をやつた事がありました。その時先生は使ひの籠を引さあて、焼芋を二十錢ばかり買ひに行く事になつたのです。所がその夜講演會か何かあつて先生はモニングを着てをられたのですが「よしッ」とばかりにそのまゝ近所の芋屋へ走つて行き風呂敷も持たず新聞紙に包んだまゝポカポカ湯氣のたつてゐる焼芋を二十錢と云へば相當な量です。

先年歌舞伎座で梅幸一座が「鬼子母解脫」をやつた折り、日校の職員一同で急に思ひたつて雲の上人になつて見物した事がありました。その時先生は目的にしてゐた鬼子母解脫だけは實に熱心に見てをりましたが、その後所作事や歌舞伎にすれば相當なものがあつたの

### ノート

コーヒは鐵氣を嫌ふから器具類は瀬戸引とか銀メッキを用ひるがよい。鐵網で漉したりすると味が落ちる

行つてゐたのが先生であつたとソクツク考へさせられます。この氣持がよく日常の行

で皆んなは舞臺にみいつてをりますと、突然隣席から「グウ」と大きな野聲

先生は椅子によりかゝつていゝ心持に夢心地です。暫くは舞臺はそつちのけで皆顔見合せてクスクスクス、先生も眼覺めて苦笑ひまるで芝居に對する趣味や理解なんかないやうなものです、それでゐてなか／＼達者なもので「魂ま

つり兒童大會」の時です。夏の催といふので餘興の一つとして職員一同でトキキ影繪芝居「ゴブトリ」といふ一座をくんだものでありました。それはスクリーンの後で強い光線を受けながら本物が臺詞をいひながら活躍するのです。これは先生は鬼の一人をかつて出て酒をのんで踊り狂ふ所をやつてのけて居ります。全然無關心な様でどこで覺えてくるかユーモアたつぷりなその手つき足どり、童心ならでは出来ない藝當です。

## 是非!

御融通には御用命下さい  
萬事便利な御相談に應じます

### 三井質店

平四・電六〇六番

### 歯科口腔外科 レントゲン科

院長 東京齒科 醫學士 原 精一  
醫學士 柏倉 武男  
平町土橋通り 電話三一八番  
原齒科醫院

- 一、本科五〇名
  - 二、裁縫專修科百名
  - 三、專攻科三〇名
  - 四、師範科 二〇名
  - 五、本科裁縫專修科二學年補欠 若干名
- 文部大臣  
認可  
藤田女學校  
生徒募集

一、願書受付 三月三十一日マデ  
二、詳細ハ學則請求ノコト  
平町田町 (電話三二八番)

電話新設  
電話五一八番  
平町松ヶ岡公園内  
春木亭

新學期 通學服賣出

- 男兒用 紺サージ金釦服...3.60
- 黒小倉服...1.60
- 女兒用 紺セルセーラ服...2.60
- 特製黒小倉服...3.60

お嬢ちゃんお坊ちゃん 方の可愛らしい通學服を豊富に取揃へ特賣提供

ふかや洋服店 平三 電 293

磐城セメント會社特約店

## 大倉屋 同店

磐城平町五丁目 電話九番九九番

- 良品廉賣に勝る商略なし
- 確敏實捷は 命の生命なり

### 第三十回生徒募集

非常時の女性に促す

婦人職業の近道に 産婆看護婦を御選み下さい  
それには成績の最もよいと定評のある

## 平南町 産婆看護婦學校

△申込み成るべく早く  
△新學期の開始は四月八日より

### 平産婆看護婦學校

校長 清野キヨ子 (電話三〇七番)

# 兩村大火に

## 五百圓前後

### 平町から義捐金

平町は大野大浦兩村大火に即日係員を派して大野三十圓、大浦二十圓の見舞金を贈つたが更に全市より五百圓前後の寄附金を募集して罹災地に贈る爲め来る十九日午後一時から町會議事堂に區長會を開き寄附金募集の件に就いて協議する

### 校長大火見舞

に襲はれた大野、大浦兩村へ各方面から同情愈然たる折柄今十五日篠山第一小學校長、津田第二小學校長の兩氏は石城郡教育會を代表して見舞に向つた

## 愈よ區域を決定

### 平町の都市計劃案

平町の都市計劃案の區域決定の委員會は来る十九日午後一時より福島縣廳に於いて開かれるので青沼町長及び井上、野崎兩縣議が出席すると

## 平町會

### 廿七日頃

平町は来る廿七日頃町會を招集して豫算の更正及び三丁目横町の舗装工事を附議すると

けふ願書受付 十五日正午現在に於ける各中

## 安藝博士

### けふ來郡

#### 港灣を視察

既報日本港灣協會安藝博士の一行は郡下漁港視察の爲め本十五日午後四時三十分湯本驛着列車で來郡するが縣の大石土木課長、安部土木主事、山口技師等の案内で明十六日は江名、小名濱の港灣工事を視察、十七日は江名、豊間、四倉等を經て四倉町に一泊十八日朝双葉郡に向け出發すると

## 最高漁獲

### 廿三日表彰

本年度漁獲高の最高を占めた小名濱町柳房吉氏所有船

- 賀峯子 猪狩房子 坂本愛子 杉山ツキノ 鈴木恒子 端山多賀子(高二) 小野文子

共徳丸、江名町吉田傳松氏所有盛厚丸の表彰式は来る廿三日午後一時から小名濱水産試験場に於いて桑原經濟部長臨席の下に行はれる

女師補員入學 警女四年生吉成幸子さんは此程縣女子師範學校に補欠として入學許可された

## 緒方消防協會理事

### 平消防組を下檢分

大日本消防協會では平消防組を全國の優良消防組として表彰する爲めその下檢分

分平驛着列車で來平井上消防組の指揮する平消防組の機械器具を点檢し規律訓練

## 謹告

新活字到着、工場内設備整理の爲め明紙休刊候間御諒承願上候

三月十五日

## 常磐毎日新聞社

### 入社に際して

小野 武雄

今回社内人事の移動に際し、不肖私が、本社員として營業部に就任する事となつた素より不敏にして經驗に乏しく、各位の御期待に添ふや否や、實は秘かに危む次第であるが、何事をも爲すにも、眞摯と熱意である。或は當初無經驗から来る欠点や其他技術上の巧拙は免れないかも知れない。熱心なる研鑽と實踐——只々社長の御指揮と、各位の御鞭撻を仰ぎ、本社創設以來の社是たる「社一人主義」を体得して只管邁進する心組みである、何卒御支持御聲援を希望して止みませぬ。就任に際し一言御挨拶まで申上げます。

に同協理緒方維一郎氏 練等を視察した上警備委員が本十五日午後一時五十八

## 白河から視察

町々會議員佐川健治、鈴木義臣、川上正名、田中治男諸氏一行は本日午前來平町役場を訪問平商業學校を視察した

## 平町人事

- △七軒町四一 明智良一氏 長男健訓 回死
- △月見町當時茨城縣多賀郡日高村根本トモ子(二二)さん
- △久保町當時東京市城東區南砂町高橋十四郎(二二)氏
- △紺屋町四四拂下タツ(八六)

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| 店主 | か | を | 店 |
| 運  | れ | 連 | 主 |
| 行  | て | れ | か |
| 食  | て | る | 店 |
| 堂  | 行 | る | 員 |
| 茶  | 場 | 酒 | 場 |
| 酒  | 場 | 場 | 場 |

平。田町  
レストサロン  
電二五三番

## 木炭代用

### 月星豆炭

一八キ口壹袋 金八十錢



阿部石炭商店

## 体温計の検査日です

10日 検新 機設 お宅の體溫計は?

- ◎ 確な体温計を御使用下さい
- ◎ 毎月十日の検査日御利用下さい

西村屋藥局

父吉平儀 病氣の處療養不相叶昨十日午後一時三十分死去及候間此通り謹告仕候

福島縣石城郡飯野村 男山崎一郎



印刷の御用は 設備完全の 『常磐毎日』へ 電話六三〇

# 全町一致で

## 観櫻客誘引

### 大掛りな協議會

#### 町當局各方面の意見を聴く

既報平町では松ヶ岡公園の櫻花季に博覧會開催を好機として殺到する観櫻客の歡待に腐心してゐるが観櫻客誘引の爲めには全町一致大掛りな準備工作を必要とする爲め来る十八日午後一時から町會議事堂に横山平警察署長、後藤平警察長及び土木委員、藝妓屋組合、酒小賣商組合、商工會等の幹部を招き町當局と種々意見を叩き合はせ、協議する事になつた

## 國防献金

### 受持訓導に

三兒童から  
上遠野小學校高等科二年生榎田生世君外七名は小遣錢を持寄つて一圓十五錢を國防献金に當て、下さいと受持訓導に届出した

## 歸宅せぬ除隊兵

### 妻は實家に預け放し

### 情婦と愛の巢を

岩瀬郡稻田村字岩瀬居住眞壁廣吉(三)は去る昭和八年一月妻キヨ(二)を實家に預け若松歩兵二十九聯隊に入營し昨年十一月除隊後歸宅せず行衛を晦したが噂に聞けば情婦と共に平町に居るらしいと本日から平署に捜査方を願出した

## 大越校長

### 昇叙祝賀會

既報赤井第二小學校長大越國治氏奉任待遇昇叙祝賀會は昨十四日午後二時同校講堂に開かれ大越氏の挨拶あつて郡教育部代表篠山第

## 郊外遠足

### 明日第一校で

平第一小學校月次運動會は明十六日左記方面に向つて郊外遠足を試みる  
一年白土八幡神社 二年谷川瀬山 三年上原貯水池 四年金谷鷹打場 五

年農事會場 六年市内銀行、停車場、郵便局、片倉製糸場見學 高等科飯野小學校

## 同僚の

### 下宿に忍入

洋服店員の盗み  
田町大崎洋服店員白河町生れ武石盛嗣(三)は去る十三日夜同僚吉田某の下宿先に忍び入り現金十圓と衣類數点を窃取し何喰はぬ顔で

## 山崎吉平氏逝く

### 昨日突然病ひ革つて

## 村内に悲愁漲る

### 島 廿四日箕輪

飯野村字谷川瀬山崎吉平氏は二年前腦溢血を冒されてより自宅で治療中幾分小康を得た模様であつたが昨十四日午後一時半突然病革つて逝去した享年六十三、尙葬儀は来る十八日午後一時自宅出棺同字眞乘寺に於いて營なまれる、同氏は郡内屈指の有力家にて前に同村長を勤めて村民の信望を一身に蒐め縣會議員として地方開發の上に貢献した力は盡大なものがあり一般から再起を祈るや切なるものあつた今回の死を惜まれて居る

## 植田消防

### 唧筒と法被

既報植田消防組は今回町費四千圓の豫算を以つて自動車唧筒の購入決定、尙は組員の法被新調費一千圓は一般より募集すると

## 老夫婦が

### 共に病床

### 一般の同情を

### 町役場が希望

田町六六居住田山和藤治(七)さんと妻ヌイ(七)の老夫婦は病弱の爲め昭和七年九月より平町役場の救護によつて細々と暮して居るが長男の金藏(三)は數年前より行衛不明で末だに老夫婦の世話を見る者がなく町役

明日の天気  
十六日  
今夜も明日も北西の曇後天氣良くなる

今夜の部  
後六、〇〇 子供の時間  
管絃樂 東京オーケストラ  
後七、三〇 講演「五ヶ條の御誓文に就て」文學博士穂積重遠  
後八、〇〇 吹奏樂 桃谷演奏所より中繼 指揮江口夜詩大阪吹奏樂團  
後八、四〇 狂言 伊馬方節 成田修玉 秀子節  
後九、〇〇 連續講談「大瀨半五郎」神田松鯉

明日の部  
後七、〇〇 基礎ドイツ語講座 三浦吉兵衛  
前七、三〇 朝の修養「詩經講話」鹽谷温  
前八、〇〇 家庭講座「家庭とラヂオ体操」大谷武一  
後八、〇〇 獨唱とピアノ 林静子 伊藤けい子  
後九、〇〇 婦人講座「女子學校新卒業生におくる言

成瀬清  
後六、〇〇 幼兒のためのお話「歌のなる木」ツカダ・キタロウ  
はなびら會兒童女舊衣(酒屋の段) 竹本綾千代  
後八、〇〇 管絃樂 日本放送交響樂團  
後八、三〇 連續講談「大瀨半五郎」(三)神田山瀨  
後九、〇〇 時事解説 武富 邦茂

今晩の部  
後六、〇〇 子供の時間  
管絃樂 東京オーケストラ  
後七、三〇 講演「五ヶ條の御誓文に就て」文學博士穂積重遠  
後八、〇〇 吹奏樂 桃谷演奏所より中繼 指揮江口夜詩大阪吹奏樂團  
後八、四〇 狂言 伊馬方節 成田修玉 秀子節  
後九、〇〇 連續講談「大瀨半五郎」神田松鯉

明日の部  
後七、〇〇 基礎ドイツ語講座 三浦吉兵衛  
前七、三〇 朝の修養「詩經講話」鹽谷温  
前八、〇〇 家庭講座「家庭とラヂオ体操」大谷武一  
後八、〇〇 獨唱とピアノ 林静子 伊藤けい子  
後九、〇〇 婦人講座「女子學校新卒業生におくる言

成瀬清  
後六、〇〇 幼兒のためのお話「歌のなる木」ツカダ・キタロウ  
はなびら會兒童女舊衣(酒屋の段) 竹本綾千代  
後八、〇〇 管絃樂 日本放送交響樂團  
後八、三〇 連續講談「大瀨半五郎」(三)神田山瀨  
後九、〇〇 時事解説 武富 邦茂

豐間村の賭博 豊間村字柳町四三漁夫鈴木善吉(三)方で去る十三日同人初め鈴木丑太郎(三)吉田五一(三)の三名が花札賭博の開帳中を平署員に檢舉された

裁判所たより  
△四倉町坂本漁業部代表者岩手縣宮古町居住坂本嘉兵衛が略式罰金三百圓を不朝とし平町千葉辯護士を代理人に正式裁判を申立てた漁業法違反事件は昨十四日平區裁判所に於て關口判事清田檢事立會の下に公判開廷したが結審に到らず近く判檢事辯護士一行實地檢證すると

平職業紹介所報告  
回人を求める方  
△漆器外交員 三十五迄  
高卒 給料歩合  
△給仕 十六才 尋卒 日給三十錢位  
△子守 十六迄 尋卒 月四圓位  
△女中 尋卒 廿前後 月七圓位  
回職を求める方  
△女中 十八才 高卒  
△鐵工 十九才 高卒  
△土工 二十六才 高一修  
△漁業雜役 二十八才 中卒

## 外交員が行方不明

奈良縣生駒郡片桐村南口商會外交員長瀬啓一(三)丹田文雄(三)西丸猛(三)の三名は本月上旬石城地方に出掛けた儘今日迄音信がないと本日平署に同商會顧問辯護士黒井義一氏より捜査方願出した

## 吳服屋へ盗賊

### 十四日午前一時から三時迄の間

に植田町字臺町吳服商秋山進氏方に賊忍び込み三十餘圓在中の金銀登録器の外五圓餘在中の墓口一個及び吳服類數点窃取逃走した

## 海軍研究出席

泉村青年團員村上重臣君は今回縣の聯合青年團より五名中

## 市原醫院

### 平・田町 電話一四四番

## 看護婦急派

の求めに應じます  
平町南町

## 平看護婦會

### 電話三〇七



# 明治太平記

(禁無断複製 上映及上演)

(作) 寺島征史  
(監) 野口 遜

第七十七回

百姓 牢 (三)

『歩けい』

牢内役人はせき立つた  
『おれは士分だぞ、この百姓らうに入れるか』

『だまらつしやい、東京府下浮浪の徒として取扱ふてをる、士分なら東大らうに入るべきぢや』

『だからおれは東大らうへ行く』

『いけん、糺問所からの差圖では、おれは浮浪者となつてをる、百姓らうぢや』  
大志賀市之丞は唇を噛んだ。新政府の高官の指金だ。あるひは副島あたりだ。政府顛覆の陰謀者として當路の高官に告發したのかしれぬぞと思つた。

口のうちに咳いて大志賀は黙々とあるきだした。それならば巡察に随ふて来るのではなかつた。ホテル館の食堂でみんなを相手に大暴れにあれば踏散してやるのだつた。

なまじ、渡邊昇の友情を信じたばかりにとんだ陥穽にはまつてしまつたとわかつて、二度三度血の出るほど唇を噛んだ。

『入れ』  
揚り屋の脇を通り抜け小さな格子のくゞり戸を開けて、らう役人はやはり死人のやうな冷たい職で云つた  
市之丞はもう觀念した徒らに抗議はしなかつた。黙



をぐいとつかんだ  
なにする  
と、いはうとしたが、牢内から来る一種の壓迫感に打たれて聲が出なかつた  
『四ツ足になれ』  
らう内の気色の悪い板敷のうへに四ツ這ひになれといふのだ。  
市之丞はカーツとなつたがぐい／＼抑へつけられる力を三番役の腕から感じた不覺にも市之丞は冷たい板敷の上に四ツ這ひになつた。  
十四五坪位もあらうか狭

々と格子戸を潜つた  
『入牢!』

役人が一聲高らかに叫ぶと薄暗い人いきれのする牢屋の中から  
『おう』

と應へるものがあつた。  
出て来たのは三番役だ死人のやうに蒼ざめた囚人、小さな市之丞のザンギ

くるしい座席におよそ人間の頭数なら三十人あまり、うよ／＼うごめいてゐるのがぼんやり眼に映じた。何か人間を四ツにも五ツにもたづんですし詰にしたやうな有様だ。  
三番役は、市之丞のザンギ頭をつかんだまゝこの間を二三戸引廻し格子戸か

ら右へ疊六七枚に蒲團四五枚を敷きかさね傲然と着座してをる。角張つた大きな牛のやうな男の前へ連れて行かれた。  
これが間頭、つまりらう頭だ。市之丞は思つた。いやにけだものゝ感じのする奴たなど見た。  
三番役は、こんどは市之丞の後頭部をおさへて前額部をいやといふ程板敷にすりつけさせた。

一冊の代金で  
御希望通りな

五冊の雑誌が  
自由に讀める

川崎巡  
回文庫

(申込次第規則書進呈)

耳鼻咽喉科専門

病室完備  
自炊便有

山内醫院

醫學士 山内亨 吉

平田町 (電話六九一番)

# 市土子やまき

# 魚問屋

店理代平命生本日本大最優最  
榮 盛 賀 志  
(三一電) 目丁四平

## ランドセル

・全部玉付の石板が樂に入ります・

- 大型.....0.95錢
- 學修院型.....1.5
- // // .....2.0
- // // .....3.00
- // // .....5.50

セビヤと黒各種

カバンとポーシ  
手提カバン

・福助運動靴景品は賣出中・

に  
ツルヤ

平四・電一四〇

切貨の御用命は!

電話六四〇番

尼子タクシーへ

是非お願いいたします

遠乗りには特に御相談に應じます

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平町南町一六(電話一七〇番)

花環  
花籠  
蓮華  
造花

町川新平橋  
屋本橋  
番三六一話電